

## **「障害者のための教材作成と研修開発」 …G 会場**

障害者用の防災マニュアルを作成し、研修を開発しています。



左：発達障害の人のための防災実践 BOOK

右：自閉症の人のための防災・支援ハンドブック（日本自閉症協会）のマルチメディアデージー版

<http://www.rehab.go.jp/ri/fukushi/ykitamura/kitamurayayoi.htm>

## **「災害時要援護者支援のあり方に関する研究」 …G 会場**

所沢市の色々な組織と連携して障害者が防災訓練に参加する方法を調べたり、障害者の防災対策に関する進んだ例を全国から収集しています。



所沢市地域防災訓練での障害当事者の参加方法を検討

<http://www.rehab.go.jp/ri/fukushi/ykitamura/kitamurayayoi.html>

## 「障害者支援を充実させるための施策構築に関する研究」…G 会場

今回は、全国の障害者サービスの整備状況の可視化と住民のサービス事業所へのアクセス距離を算出し、利用者の利便性について研究しています。

分析の結果として4点が明らかとなりました。

- ①種障害福祉サービス事業所までの平均アクセス距離には地域間格差がある。
- ②平均アクセス距離とサービス利用には相関がある。
- ③介護給付サービスの平均アクセス距離は近い傾向にあるが、通所系サービスでは遠い傾向にある。
- ④アクセス距離とアクセス可能な人口割合の分布においても地域格差がある。



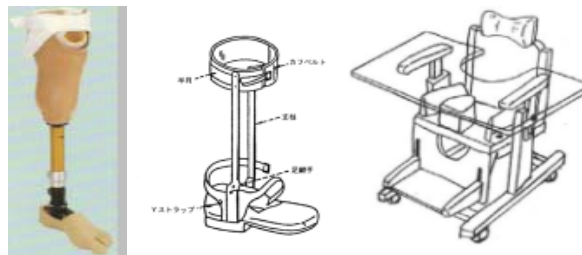
サービス拠点の地域配置状況や各障害福祉サービス事業所等への距離などの基本情報を整理し、障害者地域ケアモデルの開発を目指しています。

## 「義肢・装具・座位保持装置製作をめぐる

### 価格と製作費用のはなし」…G 会場

障害福祉制度による補装具の価格は、「補装具費支給基準」として厚生労働省により定められています。これらの価格が高すぎず、それでいて製作・修理の採算が取れるよう考えることは、今後も安定して補装具が供給されていくようにするうえで重要です。

この研究では、補装具のうちの義肢・装具・座位保持装置について、製作事業所を対象として製作費用の実態調査をおこない、価格設定に関する根拠データをまとめています。また、今後の補装具費支給制度について、適切なものが必要とする人に適切な価格で提供されるための制度のあり方について検討をおこなっています。今回の展示では、ここ数年実施してきた製作費用実態調査の結果等を展示します。



## 「障害者の衣料に関する研究」…G 会場

障害のある方やその支援者から、

- 障害や加齢により体形が変わって、おしゃれや TPO に合わせた着たい服が入手できず困っています
- 日常生活においてもフィットする衣服がなく困っている
- ジーンズでコンサートに行きたい！
- フォーマルな服が欲しいけど、身体に合わずとなるとフルオーダー？
- 脱ぎ着が楽だと、うれしいな
- 既製品で手に入ると助かるね
- 日本中、どこでも買えるといいよね

### 「新しいファッションの世界へ」 ～着たい服がどこでも手に入るように～



などの衣類に関する悩みを多く聞きます。

「障害のある人を自立支援する現場」を有する当センターの看護部と協力して、障害者の衣料に関する課題や様々な解決法があることを多くの方々に知って頂くための研究に取り組んでいます。